

●通報はあわてずに

# 119番

●通報中は移動しないでください！



芳賀広域消防管内（真岡市・益子町・茂木町・市貝町・芳賀町）で火災・救急・救助などの災害が発生した場合、一般電話や携帯電話で119番通報すると指令センターで通報を受信します。災害の状況を聴取すると出動指令が下り、緊急車両が出動します。  
 （携帯電話の場合は、電波の状況で他の消防本部につながる場合があります。あなたが今いる市町村名を伝えて下さい。管轄している消防本部に転送されますので、電話を切らずにそのままお待ちください。）

## 火災の場合

- はい、119番消防です。火事ですか？救急ですか？ → 「火事です。」
- 住所（場所）はどこですか？ → 「〇〇〇〇〇番地 〇〇宅です。」
- 場所は〇〇さん宅（〇〇商店）の隣ですか？ → そうです。
- 何が燃えていますか？ → 「〇〇（場所）で〇〇（物）が燃えています。」
- わかりました。すぐ消防車が向かいます。

## 救急の場合

- はい、119番消防です。火事ですか？救急ですか？ → 「救急です。」
- 住所（場所）はどこですか？ → 「〇〇〇〇〇番地 〇〇宅です。」
- 場所は〇〇さん宅（〇〇商店）の隣ですか？ → そうです。
- どうしましたか？ → 「〇〇（誰）が急に倒れました。」
- わかりました。すぐ救急車が向かいます。

この時点で消防車や救急車に出動指令を下します。その後、詳しい内容の確認と応急手当の方法など必要な情報をお伝えします。

**重要** けが人や急病人が発生した場合、その場に居合わせた人が速やかに応急手当をすることによって容態の悪化防止や救命率の向上が期待できるとされています。

- 逃げ遅れの人はいませんか？ → 「〇〇（誰）がまだ家の中にいます。」
- それでは〇〇の処置をしてください。 → 「わかりました。」
- あなたの名前と電話番号を教えてください。 → 「〇〇〇〇です。電話番号は〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇です。」
- あなたの名前と電話番号を教えてください。 → 「〇〇〇〇です。電話番号は〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇です。」

## 火災・災害テレホンサービス 0180-992-118

ホームページアドレス <http://hagakouiki.jp/syoubou/>

### 芳賀地区広域行政事務組合消防本部

〒321-4305 栃木県真岡市荒町107-1 TEL 0285-82-3213 FAX 0285-83-3746

通信指令課 TEL 0285-82-0119 FAX 0285-80-8789



施工 日本無線株式会社 〒181-0002 東京都三鷹市牟礼6-21-11 TEL 0422-40-1225 FAX 0422-40-1229

施工 宇都宮電子株式会社 〒321-0982 栃木県宇都宮市御幸ヶ原町44-16 TEL 028-683-1123 FAX 028-683-1130



# 高機能消防指令センター

高めよう防災力！火災・救急・救助は119番

## SPEEDY SAFETY AND SURENESS

芳賀地区広域行政事務組合消防本部

# 最新鋭の高機能消防指令システムが 住民の暮らしと安全を守ります。



## ごあいさつ



芳賀地区広域行政事務組合  
組合長

石坂 真一

このたび、地域住民からの緊急通報に迅速に対応するため、消防・救急業務の中核的役割を担う「高機能消防指令センター」が竣工を迎えられたことは、地域住民の皆様をはじめ、関係各位のご理解、ご協力の賜であり、心から感謝と敬意を表する次第であります。

近年、消防を取り巻く環境が大きく変化しており、大規模地震、豪雨災害、テロ災害等の複雑多様化する災害に適切に対応していかなければなりません。こうした中、地域住民の皆様の「安全・安心」を守るため、このシステムを整備しました。

新システムは、最先端の技術を駆使した機能を備え、迅速に出動指令を下すことが可能となり、消防隊や救急隊が災害現場に到着する時間の短縮が可能となりました。また、外国人からの通報や、音声による通報が困難な聴覚・言語機能障がい者等からの緊急通報も受信可能となるため、さらなる住民サービスの向上が図られることとなります。

災害現場からは、音声に加え画像による情報収集も可能となり、消防本部と芳賀郡内の構成市町の災害対策本部をネットワークで結び災害対応能力強化を図ることができます。出動車両動態情報は、GPS情報にて把握でき、さらに車両運用端末とナビゲーション機能を一体化させることで、災害現場までの経路から到着予測時間を算出し、最も早く到着できる車両を出動させることができます。また、道路の通行止め情報や水利情報等の警防情報を伝送することで、迅速かつ確実な活動を実現することができます。

さらには、消防本部と消防署及び各分署をネットワークで結び、それぞれが保有する各種情報を共有することによって、消防事務の効率化にも寄与するものと期待しております。

当組合としましては、地域住民の安全安心な暮らしと信頼に応えるため、複雑多様化する災害に対応しながら、円滑な消防・救急業務の確保に努めて、災害に強いまちづくりの実現に向け、全力で取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 高機能消防指令システムの特徴

### 的確で迅速な 初動体制の確立

固定電話の発信地情報、携帯電話のGPS情報等から入電後直ぐに予告指令を下せる。



通報者の第一声  
で予告指令

### 出場車両編成の 最適化

車両の位置情報を常に把握し、災害地点までの到着予測時間を道路距離や道路幅から瞬時に算出し、最も早く到着できる車両を編成する。



### 出場車両と指令センターの 円滑な情報共有

ペンタブレット機能により、受信内容や周辺地図の情報を車両端末に瞬時に送信でき、情報共有が円滑にできる。



# 迅速な予告指令、出動指令を可能にした高機能消防指令システム

## 出動までの流れ

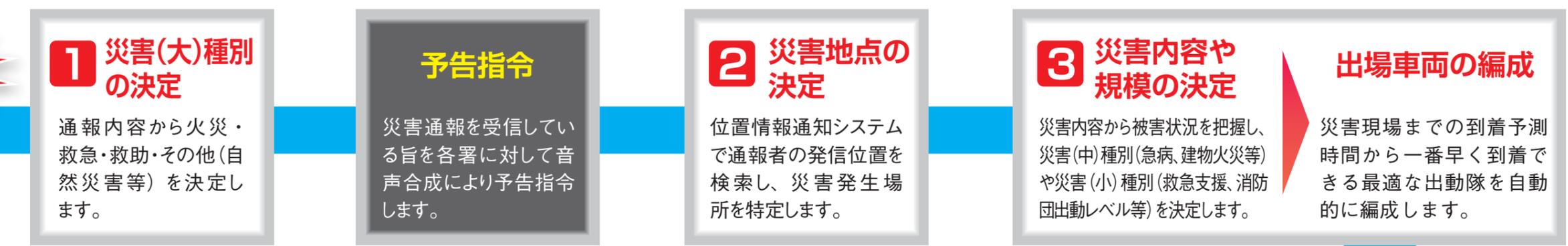
### 119番通報

固定電話やIP電話、携帯電話からの119番受信と同時にシステムが起動します。



#### NET119緊急通報システム

音声による119番通報が困難な聴覚・言語機能障がい者が円滑に消防への通報を行えるようにするシステムで、携帯電話やスマートフォンなどで利用が可能です(※日本全国で利用できますが、事前登録が必要です)。



通報中にも指令が進行して迅速に出動します。

消防緊急通信指令装置は、119番通報を消防本部で一元的に受け、緊急車両の出動指令、情報共有による出動部隊の支援を行い、迅速・的確な消防活動を行うための通信指令システムです。



#### 支援情報PCを活用した口頭指導

119番通報の内容から、傷病者の状態を判断して電話を通じた「口頭指導」を行います。心肺蘇生法(胸骨圧迫や人工呼吸)や気道確保、出血時の止血法など、状況に応じた指導をします。



#### 4 出動指令

出動隊が所属する各署へ音声合成による出動指令を放送し、災害内容や地図が記載された指令書を印刷します。

#### 出動

指令を受けた出動隊が災害現場に急行します。



# 災害時オペレーションシステム



市町端末

各市町と災害情報の共有化を円滑に図れます。



ドローン

災害が複雑多様化するなかで、住民の安全を守り安心を支えるとともに、災害現場における消防隊員の安全確保と効果的な消防活動を行うため、容易に近づくことができない災害現場での情報収集や捜索、救出ルートの確認等を、上空から迅速かつ効率的に行えるツールとして導入しました。



画像伝送装置

災害現場のライブ映像を指令センターで受信し、現場の状況をリアルタイムに確認できます。

# 車両動態管理システム



出動車両運用管理装置

無線LAN、LTE網にてデータ送信

119番通報を指令台で受信し災害発生地点を決定すると、消防車・救急車に搭載した車両運用端末装置から位置情報取得を行いリアルタイムで車両位置、活動状況を把握し、災害現場付近の車両を自動で選定します。出動後はナビゲーション機能により災害地点までの確実なルート案内を行います。



車両運用端末装置

管内地図



表示盤

前面には70インチマルチモニターを3台及び各署カメラ映像を配置し、出動車両管理画面、活動中車両表示画面、支援情報表示画面、自動出動指定画面、地図等検索画面、道路河川カメラ映像、現場映像などを任意に選定して表示することができ、指令センターでの情報共有が図れます。



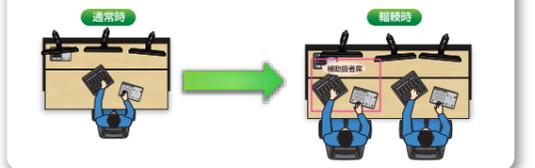
指令台

119番通報受付から指令業務、活動終了までの一連の操作を行う装置です。



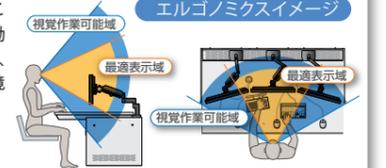
輻輳時自動モード切替

大規模災害などにより通報が輻輳した場合でも、補助者席にて受付ボタンを押すだけで瞬時に輻輳対応モードへ切り替わります。



フェイスオン デザイン

無理な視野移動や姿勢をとることなく自然な動作のまま行える、最適な操作環境を提供します。



# 周辺システム

**Eメール配信システム**

火災発生時に消防職員及び消防団員に災害現場の地図を添付して火災発生メールを送信するシステムです。

**ホームページ連携システム**

災害件数や災害速報を消防本部ホームページに表示するシステムです。

**災害状況等自動案内装置**

災害時に、住民からの問合せに自動的に応答し案内する装置です。

**統合遠隔制御装置**

管内構成市町に整備されている防災行政無線およびサイレン吹鳴装置と連携することで火災等の災害情報をいち早く住民に伝達する装置です。